

■セミナーを開催しました

5月10日 商工会議所女性会

講師：カラーアナリスト 来嶋 順子 氏

『すてきに変身“わたしの色”発見』をテーマに実施しました。23名の参加者が自分に似合う、魅力を最大限に引き出す色を見つけました。



5月31日 公立春日井小牧看護専門学校

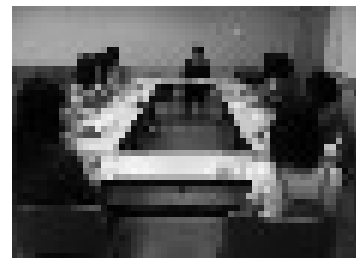
講師：春日井市DV相談員

DV（ドメスティックバイオレンス）について、3学年36名の学生を対象に実施しました。基本的な知識を身につけると共に、看護師と患者という立場のロールプレイを行いました。「被害者が安心して話ができる環境づくりが大切だ。」などの感想がありました。

5月13日～7月22日までの第2・4木曜日
女性のためのエンパワーメントセミナー
(レディヤンかすがい主催)

講師：NPO法人あっとわん代表理事
河野 弓子 氏

「きっと見つかります自信をもって子育てするヒント」と題し、子育て中のお母さんを応援するセミナーを実施しています。5月・6月は、お母さんが安心する子育てや子どもの発達などについて学びました。7月は「自分と子どもの将来を考えること」などを学んでいきます。

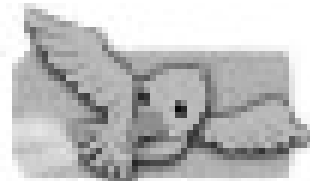


■主な相談窓口

- 春日井市男女共同参画課DV相談 ☎85-6296
午前9時～正午 午後1時～午後4時（土・日・祝・年末年始は休み）
- 春日井市オンラインDVほっと相談 <http://www.soudan-kasugai.jp/>



携帯電話でのオンラインDVほっと相談は、こちらからでもできます。



- レディヤンかすがい お問合せ：☎85-4188

	曜 日	時 間	電 話
女性 の 悩 み 相 談	火曜日（第2・4）	10：00～12：00 13：00～15：30	☎85-7871
	火曜日（第1・3・5） 水～金曜日	13：00～16：30	
	土曜日（第2・4）	10：00～12：00	
女性のための法律相談 （面接のみで、予約制）	土曜日（第1・3）	10：00～12：00	☎85-4188 予約受付 （9:00～17:00）

注）毎週月曜日と年末年始は休館日です。
第2・4火曜日の相談は、月曜日及び火曜日が祝日の場合休みとなり、第1・3・5火曜日の相談は、月曜日が祝日の場合休みとなります。
水～土曜日の相談は、祝日も実施します。 相談員は、全て女性です。

- 愛知県女性相談センター（女性悩みごと電話相談）☎052-913-3300
午前9時～午後9時（土・日・祝・年末年始は休み）
- 愛知県春日井警察署 ☎56-0110（代表）

「はるか」の広告を募集しています。お問い合わせは、男女共同参画課までお願いします。

かすがい市男女共同参画情報紙『はるか』vol.26 2010年7月発行
企画・編集・発行 春日井市市民生活部男女共同参画課 〒486-8686 春日井市鳥居松町5-44
TEL:0568-85-6152 FAX:0568-85-5522 Eメール:danjo@city.kasugai.lg.jp

はるか VOL.26 2010.7

特集／もっと育児や家事に関わりたい！～最近増えてます「イクメン」「カジメン」～

- ・セミナーを開催しました
- ・主な相談窓口



今月号から『はるか』の発行日が7月、11月、3月に変更になります。これからも『はるか』をよろしくお願いいたします！

つぎの子は
育児休暇
ほく取るよ



平等に
家事も家計も
分かち合い

練習を
かさねて女子が
始球式

5月9日に開催された「わいわいカーニバル」において、ジャンボかるたを実施しました。晴天の下、みんなで楽しくできました。このかるたは、楽しみながら男女共同参画について知ることができる内容になっています。ジャンボかるたと普通サイズのかるたの貸出をしていますので、ぜひご利用ください。

●●●●● 男女共同参画に関する市民意識調査を実施します ●●●●●

平成23年度にかすがい男女共同参画プランを改定するにあたり「男女共同参画に関する市民意識調査」を実施します。調査は今年の9月頃を予定しています。お手元に調査票が届いた方は、ぜひご協力をお願いします。

特集

Haruka

もっと育児や家事に関わりたい！ ～最近増えてます「イクメン」「カジメン」～

haruka

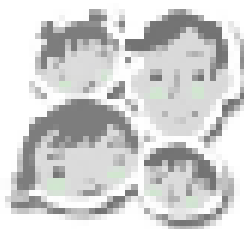
みなさんは『イクメン』『カジメン』という言葉を知っていますか？長妻昭厚生労働大臣が「『イクメン』はカッコいい男だが、育児もカッコいいという価値観を共有できるよう、政府としても『イクメン』『カジメン』をサポートしたい。」と述べるなど、よく耳

にするようになりました。

『イクメン』……育児を
『カジメン』……家事を

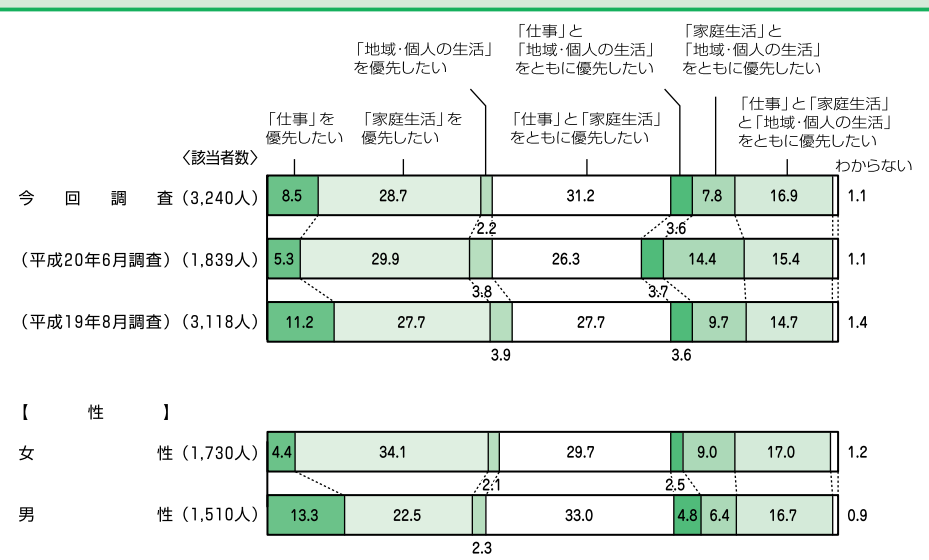
を言います。これまでは、男性は外で働き、育児や家事は女性の仕事と決め付けてしまう傾向がありましたが、最近は育児や家事に関わりたいと考えている男性が増えています。

積極的に率先して楽しんで行う男性のこと



男の人たちの実際の考えはどうなんだろ？

「仕事」、「家庭生活」、「地域・個人生活」の関わり方～希望優先度



男性の希望としては、「仕事」と「家庭生活」をともに優先したい人が一番多くなっているね

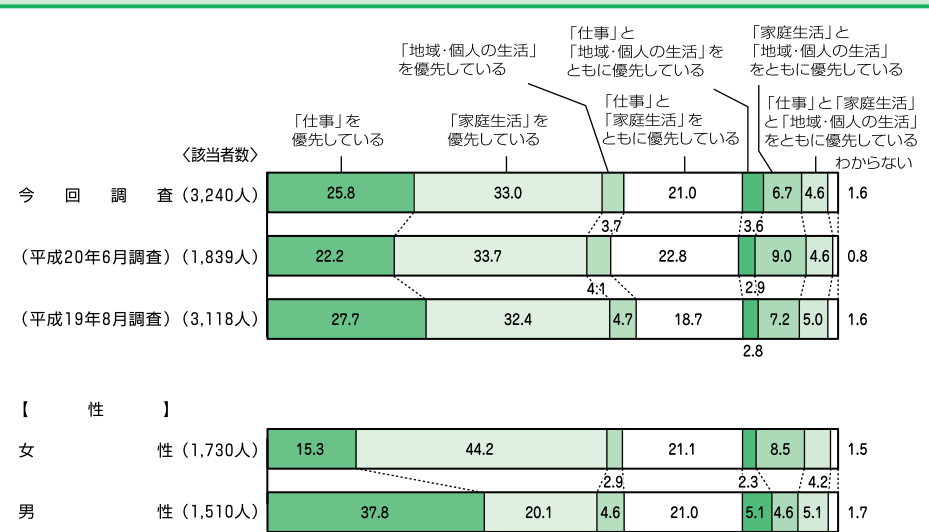


道風くん

でも、現実には「仕事」を優先している人が多いね



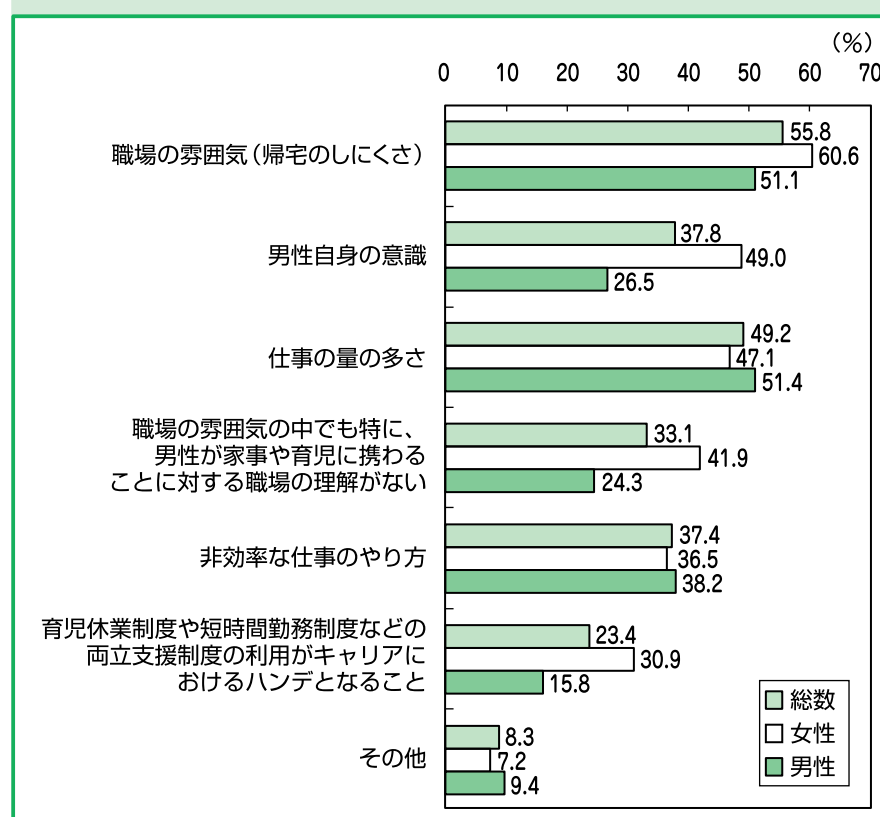
「仕事」、「家庭生活」、「地域・個人生活」の関わり方～現実(現状)



内閣府男女共同参画社会に関する世論調査 (平成21年10月調査)

左のグラフから多くの男性が家庭生活に関わりたいと考えていることが分かります。しかし実際には仕事を優先している人が多くみられます。では、日本のイクメンの行く手を阻むものはなんでしょう。

男性の働き方について、長時間労働や休みの取りにくさの原因 (複数回答)



内閣府男女のライフスタイルに関する調査 (平成21年2月調査)

男性がかかりやすくするために



- 職場の雰囲気 (帰宅のしやすさ)
- 男性自身の意識改革
- 男性が家事や育児に携わることに対する職場の理解
- 仕事量の調節
- 仕事のやり方の効率化

などが必要です！

平成22年4月に内閣府が第3次男女共同参画基本計画策定に向けての中間整理を発表しました。今後は「男性、子どもにとっての男女共同参画や地域における男女共同参画を進める」としており、具体的取組例の一つとして「男性が育児・介護休業等の両立支援制度を利用しやすい職場環境の整備」が挙げられています。「家族あつての仕事」です。一度「ワーク・ライフ・バランス」^(注)について考えてみてはいかがでしょうか。そしてイクメンに負けないくらいカッコいいイクメン・カジメンを目指しませんか？

(注) 仕事、家庭生活、地域生活、個人の自己啓発など、様々な活動について自らが希望するバランスで展開できる状態をいいます。

